

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2020年8月31日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	島根県雲南市	代表者名	市長 速水雄一
担当者部署	政策企画部	連絡先電話番号	0854-40-1040
担当者役職	室長	担当者氏名	梶 博章
		連絡先E-mail	
住所	699-1392 島根県雲南市木次町里方521-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	井上 あい子
評価	よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	地域情報化アドバイザーにはケーブルテレビ(FTTH化)検討会の委員に加わっていただいている。井上氏の助言等のおかげで、委員からは非常に活発な意見が挙げられている。多様な意見が挙げられた結果として、FTTHを利活用していく上で注力していく必要のある分野(医療・介護、教育、福祉)が一定程度明確となってきている。
アドバイザーへの要望事項	今後は、FTTHの利活用方法について、イメージ図を作成するとともに、多くの市民と共有するための方策等を検討していく必要があると考える。地域情報化アドバイザーにも引き続き支援いただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年8月28日	9時00分	12時00分	10	170
3-2. 派遣場所	会場名	雲南市役所301会議室	最寄駅	木次駅	
	所在地	島根県雲南市木次町里方521-1	最寄駅からの交通手段	市民バスまたはタクシー(当市による送迎可能)	
	派遣形態	支援・助言			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 雲南市ケーブルテレビ検討会委員(事務局含む)	人数 14人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい) 本市が計画するケーブルテレビのFTTH化については、多額の費用と歳月を要し整備していくこととなる。整備により得られる光ケーブル(高速通信網)を将来においていかに活用していくのか、ケーブルテレビ検討会を通じ、市民の皆さんと共に意見交換等を行いイメージ化していく必要がある。	
	支援により目指す成果(具体的にご記入下さい) ケーブルテレビ検討会は合計3回の開催を予定しているが、多分野から参画する委員より広く意見を聴取し、本市の地域事情に応じた整備後のまちの姿をイメージし、市議会や市民、関係機関等と共有するための構想をまとめていくことが、取り組みの成果となる。	
	アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい) 第1回目の検討会では(1)FTTHの整備の進め方(整備計画)及び(2)FTTHの利活用方法を大きなテーマに据え、委員から意見を聴取し、イメージを拡散させた。 第2回目では(1)については、国の2次補正の影響もあり当初令和10年度に完了予定だったところを令和7年度まで短縮することができ、委員の皆様にも納得いただくことができた。 (2)については、前回と同様に地域情報化アドバイザーに進行役を依頼し、前回の議論を更に深堀することができた。委員からは中山間地域が抱える課題解決の一助となることを期待する意見が多く出され、重点的に取り組むべき分野として「医療・介護」「教育」「福祉」の3分野が挙げられていた。	
	支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい) 検討課題のうち(1)FTTHの整備の進め方(整備計画)について、地域情報化アドバイザーにも国の動向等に関する助言をいただきながら、国の2次補正への対応策を検討し、委員にも理解いただける整備計画を作成することができた。 (2)FTTHの利活用方法について、地域情報化アドバイザーの進行や適切な助言により委員からの様々な意見をいただくことができた。同時に注力して取り組むべき項目(医療・介護、教育、福祉)について、一定程度であるが委員と共有することができた。	
	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	ケーブルテレビ検討会の設置目的は、前述のとおり概ね達成できたと考えている。 今後は、FTTHの利活用方法について、イメージ図を作成するとともに、多くの市民と共有するための方策等を検討していく必要があると考える。 地域情報化アドバイザーには、引き続き支援に加わっていただき、適切な指導・助言をいただきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 地域情報化アドバイザーにはケーブルテレビ検討会の委員としてご参加いただいている。このため、アドバイザーの支援の良悪を問うといったアンケートを実施することは、ふさわしくないと判断している。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	FTTH(高度通信技術)を活用した将来的なまちの姿のイメージ化と、市民との共有	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

